

経済産業省が定める「DX 認定事業者」の認定を取得



サッポロホールディングス（株）は、9月1日に経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」の認定を取得しました。

DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です。このたびの認定は、当グループの「グループDX方針（注1）」における「人財育成・確保」や「推進組織体制強化」の取り組みが評価をされたものと考えています。

サッポログループでは「グループ経営計画2024（注2）」の達成に向け、2022年3月に「グループDX方針（注1）」を策定しました。DX人財の育成・確保や、推進体制の強化などに取り組み、お客様に即応できるシンプルでコンパクトな事業軸主体の組織構造、およびお客様にとっての価値創造を強化する仕組みへの変革を推進しています。

これからもデジタルトランスフォーメーションを推進し、あらゆるステークホルダーとともに成長し続け、お客様と企業の価値最大化を目指します。

（注1）<https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8912>

（注2）<https://www.sapporoholdings.jp/strategy/vision/>

以上